

(1) 令和2年7月5日執行

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

今政治に足りないのは、あなたへの愛とカネ
都知事はやっぱり

山本太郎



山本太郎

総額15兆円であなたのコロナ損失を徹底的に底上げ
■まずは全都民に10万円を給付 ■授業料1年間免除(高校・大学・大学院・専門学校)
■中小零細・個人事業主の事業収入を前年と比較、マイナス分を補填
都の職員3000人増員 ロスジェネ・コロナ失業者に職を

低廉な家賃で利用できる住宅を確保「住まいは権利!」
保育所・特養の増設。介護・保育職の処遇大幅改善

次のコロナ自粛に備える
■全都民に10万円コロナお見舞い金として給付
■事業者に、「まずはサッサと100万円」支給、簡単なWeb申請で ■水光熱費を1年間免除

山本太郎事務所 〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6 光陰ビル1F TEL.03-6384-1974
https://taro-yamamoto.tokyo 「れいわ新選組」

れいわ新選組

都民の命と暮らし、経済を
全力で守ります。
東京都知事
小池百合子

東京の未来は、都民と決める。

東京大改革2.0

都民の命と健康を守る新型コロナウイルス感染症対策 第2波の備え

- ☑ 都民版CDC(疾病対策予防センター)の創設
- ☑ PCRほか各種検査体制の強化
- ☑ マスク・消毒液などの衛生資材の備蓄
- ☑ 救急搬送体制の強化
- ☑ 病院・医療従事者へのサポート強化
- ☑ 重症・軽症患者の医療体制の整備
- ☑ ワクチン・治療薬の開発支援強化

- 1 都民の命を守り「稼く」東京の実現
■ 都民を守る感染拡大防止策の更なる強化
- 2 「人」が輝く東京
■ 子どもと女性が輝く東京
- 3 「都民ファースト」の視点での行財政改革・構造改革
■ デジタル化による都民サービス(QoS)の向上

4年間の主な実績東京大改革は着実に成果をあげています。
● 都知事給与50%カットの断行(全国最低給与) ● 都立高校授業料無償化の大規模拡大
● 都立高校授業料無償化の断行(全国最低給与) ● 多摩・葛飾より自治体への教育費助成の交付金580億円
● 都立高校授業料無償化の断行(全国最低給与) ● 保護者による体罰禁止を明記した児童虐待防止条例
● 都立高校授業料無償化の断行(全国最低給与) ● 都の義務・基本方針を明確化した中小企業振興条例
● 都立高校授業料無償化の断行(全国最低給与) ● 都への福祉新設を原則禁止する高齢化推進条例

ホリエモン新党でぶっ壊す

未来の備え
● ① 抜本的にリストラ計画
● ② 働き方改革を推進
● ③ 子育て支援を拡充
● ④ 高齢者生活を支える
● ⑤ 災害対策を強化
● ⑥ 都民生活の安定
● ⑦ 都民生活の安定
● ⑧ 都民生活の安定

新型コロナウイルス対策
● ① 経済活動を再開させる
● ② 感染拡大防止策を徹底
● ③ 医療体制の整備
● ④ 検査体制の強化
● ⑤ 医療従事者へのサポート

教育・社会保険
● ① オンライン授業推進
● ② 教育費負担を軽減
● ③ 社会保険制度の充実
● ④ 労働環境の改善
● ⑤ 子育て支援の強化

経済
● ① 本場の「経済ゼロ」
● ② ETCゲートをなくす
● ③ パイソナルモビリティ推進都市に
● ④ 歩行者天国を拡充
● ⑤ 切符も改札機もなくす
● ⑥ 現金使用禁止令
● ⑦ 東京メトロと地下鉄地下を
● ⑧ 合弁・民泊と地下鉄地下を
● ⑨ 東の空が空いている
● ⑩ 江戸川再建

東京都への緊急提言37項
● ① 本場の「経済ゼロ」
● ② ETCゲートをなくす
● ③ パイソナルモビリティ推進都市に
● ④ 歩行者天国を拡充
● ⑤ 切符も改札機もなくす
● ⑥ 現金使用禁止令
● ⑦ 東京メトロと地下鉄地下を
● ⑧ 合弁・民泊と地下鉄地下を
● ⑨ 東の空が空いている
● ⑩ 江戸川再建

検査体制の強化
● ① 検査体制の強化
● ② 検査体制の強化
● ③ 検査体制の強化
● ④ 検査体制の強化
● ⑤ 検査体制の強化

立花 孝志
たちばな たかし

20年後を見据えた「最強都市東京」の基盤づくりを進めます!

沢しおん プロフィール
1976年 東京都生まれの東京都議会議員。都立戸山高等学校卒業、青山学院大学卒業。ITベンチャー勤務後、オンラインゲーム運営会社を起業し、東京四谷のガイドライン策定などに従事。2019年、平成最後の平日に作家デビュー。
ITに強い! 運営に強い! 逆境に強い!

都政の凸凹を均し、未来を担う幼い子どもたちと若者が笑顔で過ごせる都市を作ります!
氷河期世代より立ち上げられ
● 都知事選挙を受け取り、必要経費がかかるかわりに、私費でとられて、都民の命を失う危険にさらされる行為を取り止めます。
● 都知事選挙を受け取り、必要経費がかかるかわりに、私費でとられて、都民の命を失う危険にさらされる行為を取り止めます。
● 都知事選挙を受け取り、必要経費がかかるかわりに、私費でとられて、都民の命を失う危険にさらされる行為を取り止めます。
コロナ時代の経済・催し
● コロナに打ち克つ「輝ける健康の象徴」としてのスポーツ振興と東京2020開催に
● 健康促進を促すための統合型リゾート、MICEを軸としたエンターテインメントの振興
● 飲食業を軸としたサービス業の単独アップグレードを促進する労働賃金の引き上げ
● さいえーすは「ついでに」ではなく「社会理念」の醸成
首都直下型地震への備え
● コロナ時代の避難所の在り方を考える
● 入居者募集の制限による災害時の一層の対策
● 二次災害の火災や水害への一層の対策
● T活用による防災意識の醸成
少子化対策 & 新・家族観
● 男性・女性の両方から「寄り添って生活する未来」を掲げ、子育て支援を推進
● 「T」を活用したマッチング施策
● 協力的な家族観・新しい家族観の形成
● コロナ対策の子育て支援
● 未学児童の増加の充実・安全・安心・保育補助人材育成への取組を推進

無所属 沢しおん

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

ホリエモン新党でコロナ自粛をぶっ壊す



服部 はっとり おさむ 修

#私は守りたい!
今回は、音楽家として立候補する事に致しました。音楽、過度な自粛により、音楽などの業界は壊滅的です。私の個人的な公約は、たった一つです。みなさんの大切なものを守りたい。

#私は守りたい!
毎日、毎日夕方をつけて、同じ夕方をみかけたら、リツイートして下さい。守りたいものを、ひたすら。

東京都への緊急提言 37項目

- 経済
- ① 本日の「緊急ゼロ」
 - ② ETCゲートをなくす
 - ③ パーソナルモビリティ推進都市に
 - ④ 満員電車は高くする
 - ⑤ 切符も改札もなくす
 - ⑥ 現金使用禁止令
 - ⑦ 東京メトロ都営地下鉄を合併・民営化する
 - ⑧ 東京の空を空いている
 - ⑨ 江戸川再建
 - ⑩ VRライブのインフラを整える
 - ⑪ 足立区は、日本の「ブルックリン」に生まれ変わる
 - ⑫ 築地・豊洲市場改革案
 - ⑬ 築地市場跡地のブランド化
 - ⑭ 東京オリンピックはリモート開催に
- 教育・社会保障
- ⑮ オフライン政策推進
 - ⑯ 学校休校による学力低下を解消する
 - ⑰ 休校による学力低下を解消する
 - ⑱ 休校による学力低下を解消する
 - ⑲ 休校による学力低下を解消する
 - ⑳ 休校による学力低下を解消する
 - ㉑ 休校による学力低下を解消する
 - ㉒ 休校による学力低下を解消する
 - ㉓ 休校による学力低下を解消する
 - ㉔ 休校による学力低下を解消する
 - ㉕ 休校による学力低下を解消する
 - ㉖ 休校による学力低下を解消する
 - ㉗ 休校による学力低下を解消する
 - ㉘ 休校による学力低下を解消する
 - ㉙ 休校による学力低下を解消する
 - ㉚ 休校による学力低下を解消する
 - ㉛ 休校による学力低下を解消する
 - ㉜ 休校による学力低下を解消する
 - ㉝ 休校による学力低下を解消する
 - ㉞ 休校による学力低下を解消する
 - ㉟ 休校による学力低下を解消する
 - ㊱ 休校による学力低下を解消する
 - ㊲ 休校による学力低下を解消する
 - ㊳ 休校による学力低下を解消する
 - ㊴ 休校による学力低下を解消する
 - ㊵ 休校による学力低下を解消する
 - ㊶ 休校による学力低下を解消する
 - ㊷ 休校による学力低下を解消する
 - ㊸ 休校による学力低下を解消する
 - ㊹ 休校による学力低下を解消する
 - ㊺ 休校による学力低下を解消する
- 新型コロナウィルス対策
- ㉑ ストップインフォーマティク
 - ㉒ 経済活動を再開せよ
- 郵政
- ㉓ ネット選挙導入せよ
 - ㉔ 選挙権を拡大せよ
 - ㉕ 選挙権を拡大せよ
 - ㉖ 選挙権を拡大せよ
 - ㉗ 選挙権を拡大せよ
 - ㉘ 選挙権を拡大せよ
 - ㉙ 選挙権を拡大せよ
 - ㉚ 選挙権を拡大せよ
 - ㉛ 選挙権を拡大せよ
 - ㉜ 選挙権を拡大せよ
 - ㉝ 選挙権を拡大せよ
 - ㉞ 選挙権を拡大せよ
 - ㉟ 選挙権を拡大せよ
 - ㊱ 選挙権を拡大せよ
 - ㊲ 選挙権を拡大せよ
 - ㊳ 選挙権を拡大せよ
 - ㊴ 選挙権を拡大せよ
 - ㊵ 選挙権を拡大せよ
 - ㊶ 選挙権を拡大せよ
 - ㊷ 選挙権を拡大せよ
 - ㊸ 選挙権を拡大せよ
 - ㊹ 選挙権を拡大せよ
 - ㊺ 選挙権を拡大せよ
- 未来の働き方
- ㉑ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉒ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉓ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉔ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉕ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉖ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉗ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉘ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉙ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉚ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉛ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉜ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉝ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉞ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㉟ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊱ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊲ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊳ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊴ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊵ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊶ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊷ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊸ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊹ 坂井さんへのリストラ計画
 - ㊺ 坂井さんへのリストラ計画

こみやまひろしの“美しい心”

1. 心を豊かにする
2. 心を豊かにする
3. 心を豊かにする
4. 心を豊かにする
5. 心を豊かにする
6. 心を豊かにする
7. 心を豊かにする
8. 心を豊かにする
9. 心を豊かにする
10. 心を豊かにする

プロフィール
1973年 神奈川県横浜生まれ
金融会社を経て、その後コンサルティング会社を設立、2014年に閉鎖。
2015年4月より渋谷ハナチカフェにてボランティアで1年間喫煙所の清掃、マナー啓蒙活動を行う。
2016年4月よりスマイル党マックス赤坂氏の付き人となり財団法人スマイルセラピー協会公認インストラクターとして「笑顔」の普及活動に幅広く携わる。
2019年5月より新橋 SL広場喫煙所にて清掃、マナー啓蒙活動を開始。
2019年9月に東京チャレンジャーズを経て、介護職員初任者研修課程を終了。

人々が心豊かに、笑顔溢れる、そんな東京都を目指します!

22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1. コロナ対策の生活必需品を第一に
2. 100万円の現金給付を第一に
3. 100万円の現金給付を第一に
4. 100万円の現金給付を第一に
5. 100万円の現金給付を第一に
6. 100万円の現金給付を第一に
7. 100万円の現金給付を第一に
8. 100万円の現金給付を第一に
9. 100万円の現金給付を第一に
10. 100万円の現金給付を第一に
11. 100万円の現金給付を第一に
12. 100万円の現金給付を第一に
13. 100万円の現金給付を第一に
14. 100万円の現金給付を第一に
15. 100万円の現金給付を第一に
16. 100万円の現金給付を第一に
17. 100万円の現金給付を第一に
18. 100万円の現金給付を第一に
19. 100万円の現金給付を第一に
20. 100万円の現金給付を第一に
21. 100万円の現金給付を第一に
22. 100万円の現金給付を第一に

都民の幸せを第一に既得権益を断ち切る改革

無所属 込山洋

プロフィール

現職が俺か。

- 1 風営法の緩和
風俗営業をはじめとする全ての飲食業の経済再開
営業時間の規定を撤廃
24時間営業を推進します
- 2 ペット殺処分ゼロ
ペットを飼うためのライセンス制度を導入
ペット殺処分における罰則の強化
- 3 待機児童ゼロ
スーパーレイジー君に意見を届けよう!
SNSで政治公約を発信していきます!

スーパーレイジー君 西本誠

プロフィール

熱血公約都政7ヶ条

- 1 防災 政治家・知事は人々の命と安全を最優先で守る。
- 2 コロナ対策は、最も重要な世界の平和、スポーツの祭典、決意した以上成功に向け前進。2つの条件が必要で、嵐の中の危険がある真夏は避けること(国政を直す)、嵐の中の危険がある真夏の安全を守るための非常事態を嵐が来たら、非常事態を宣言すること(国政に求める)。
- 3 観光・強国北進大略の策定は、オリンピックのインフラを過剰に足らぬ策定した人命軽視の策定の政策。
- 4 コロナ感染症には、冷静客観的な視点で望め、2019年1月のインフラにインフラにインフラは約6000、2.3を含めると3000(1年前の90%)がなくなっている。非常事態非常事態非常事態では、10家万人がなくなっている。
- 5 一億市民の自由と権利を守る。
- 6 コロナ対策の優先順位や海洋資源の課題に積極的に関与。
- 7 高齢者(60歳以上)が無理のない形で仕事に就ける新しい働き方。

関口 安弘

プロフィール

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

都民一人ひとりが希望の持てる東京へ。

都政のすべてを、都民のために。
都民 1,398 万人の命と暮らしを守りぬく！

子どもの貧困対策▶学校給食を完全無償化する
教育対策▶都立大学の授業料を半額化し、無償化を目指す
住まい対策▶都営住宅の戸数を増やす。家賃補助制度・公営保証人制度の導入
働く者対策▶正規労働者を増やし、公契約条例を制定する
災害対策▶防災・減災・人間らしい避難者生活の確立
道路政策▶地域住民の意見に耳を傾け、道路政策を見直す
東京の空の安全対策▶羽田空港新ルート低空飛行の実施に都として反対する
気候変動対策▶CO₂削減を迅速に強化し、緑と都市農業を守る

<プロフィール> 日本弁護士連合会会長、年経し原道村を農林長、地下鉄サリン事件被害者弁護団長、横社会連帯新政治連帯委員など歴任。多岐にわたる政治活動に尽力し、グループ・金沢の法政を主導。官部ゆき速のベネッセ「火事」のモデル。1946年、愛媛の漁村生まれ、開拓農家として大分県に移り住む。熊本高校卒、東京大学法学部中退。「貴い人の力になりたい」と在学中に司法試験に合格。

▶<http://utsunomiyakenji.com>

3つの緊急課題

1. 医療体制を充実し、補償の徹底でコロナ対策を抜本的に強化。
▶PCR検査体制を充実
▶病院、保健所、医療従事者に対する支援強化
▶病床を増やし、命を守る医療器具の充実
▶命をつなぐ生活補償の徹底
中小業者、非正規労働者、フリーランス、学生も対象に
2. 都立・公社病院の質の低下につながる「独立行政法人化」を中止。
3. カジノ誘致計画を中止する。

「住民の福祉は地方自治体の役割です。住民の福祉の増進」と定めてい
ます。したがって、都政の役割は
都民一人ひとりの命と暮らしを守ること
にあります。新型コロナウイルス感染症
が拡大する中、都民一人ひとりの暮らし
を守る、命を守ることを都政の最大の
役割です。今こそ、希望の持てる都政
を確立するときに、
宇都宮けんじと一緒に、都政を都民の手
に取り戻しましょう。



うつのみや
宇都宮
けんじ
73歳
無所属

コロナはただの風邪。コロナ騒動を作ったのはメディアと政府。

平塚正幸プロフィール

世界をウイルスによるパニックに陥れているのは、コロナウイルスではなくメディアです。第2波を起すのはメディアウイルスです！

1982年1月1日生まれ、38歳。千葉県船橋市出身。2014年1月から社会活動家 YouTuberとして活動し現在7年目。2020年2月に「国民主権党」を設立。

国民主権党
YouTube
Twitter
kukuminskyen.jp

新生活様式は必要ない
社会生活の場面でマスクを強制し、必要に応じて着用を促す。それらは新しい生活様式を押し付けている。ウイルスに対する正しい対応として、新しい生活様式を行わずに、ウイルスを抑制するべきです。

免疫力を下げ、病気を作る新生活様式
人は病気になつた時、自分の免疫力で治すしかありません。免疫力を下げると、病気を作ります。免疫力を下げると、病気を作ります。免疫力を下げると、病気を作ります。

3つの主張
1. コロナはただの風邪！
2. 外出自粛反対！
3. ウイルスと闘うには人と共に歩んでいく必要がある。

NO! 新生活様式 必要なし!
マスク、フェイスガード、消毒液を避ける

平塚正幸の5つの主張

1. コロナはただの風邪！死に至らない弱毒性のウイルス
2. 外出自粛反対！外出自粛は、免疫力を下げ病気を作る
3. ウイルスと闘うには人と共に歩んでいく必要がある
4. ワクチン強制接種反対！ワクチンを打たない自由を
5. ウイルス騒動前の生活(2019年の日常)を取り戻す!



国民主権党
ひらつか
まさゆき
平塚正幸

目覚めよ！日本国の首都東京！！

コロナを越えよう！ しがらみのない都政 集団ストーカーの無い未来へ

中国発症の武漢肺炎により世界が震撼とし、日本国に於いても、心を一つに乗り越えて来ました、それは政治力ではなく、国民部の意識の高さ、清潔感、民度の高さが示されました。この事で得た様々な教訓を生かし、次なる試験に備えなければなりません。まずは早期の原状復帰、更には被害の大きい順の業種への速やかな救済措置、そして武漢ウイルスの原因究明と損害賠償を求めます。

コロナウイルス感染で学習した、首都に住む自覚と責任の基、公益を無視し既得権益に縛られた、一部の人間だけに利益誘導されている偏った固まった民主主義、古いしがらみを明らかにし、その背後にあるものを国家に訴え、それを断ち切り、都民誰もが分かち合える豊かで明るい都政を行い、健全で安心な東京都で東京オリンピックを実施し成功させます。

コロナ感染で経済的に追い込まれ犯罪や自殺、科学技術の進歩により、明るい未来が予測されていますが、その陰には、いじめや嫌がらせが拡大し、大人数でのSNSを使った自殺にまで追い込む虐待、それは社会に蔓延し、現代型嫌がらせ行為(組織集団ストーカー行為)カルト宗教団体や公権力、移民によるとも言われる国民監視虐待行為、スーパーパーティー、5Gによる弊害、違法電波、電磁波を使ったテクノロジー犯罪による拷問行為の法整備を強く国に求める。



無所属
押越
おしこし
清悦
せいいち
61歳

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月5日(日) 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで)

・期日前投票 6月19日(金)～7月4日(土)
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。お住まいの区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認下さい。)

新型コロナウイルス感染予防のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

(5) 令和2年7月5日執行

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

1773/ 七海ひろこの東京再起動プラン!

7つの約束

減税!

- ★休業、自粛要請は全面解除!
- ★中国に頼らない経済へ!
- ★固定資産税、法人税の減税
- ★中小企業を守る即時償却の実現
- ★消費税の減税、相続税の撤廃を国に要請
- ★医療体制の拡充
- ★中国にコロナウィルスの損害賠償請求

7つの挑戦

規制緩和!

- ★都政のスリム化・民営化
- ★建築規制の緩和で、テレワークのできる広々快適な住宅の実現
- ★交通網24時間化、横田基地民間活用
- ★子育て・介護支援の拡大
- ★防災・防災都市づくり、カジノ誘致は反対
- ★地方自治体特別税の都外流出をSTOP!
- ★台北との友好姉妹都市提携

3つの未来

自由からの繁栄!

- ★世界ナンバーワン都市“TOKYO”
- ★自動車、空飛ぶ自動車などの推進で未来都市へ
- ★東京を自由と繁栄の国際金融都市に
- ★教育こそ本当の未来事業



七海ひろこプロフィール
 現・幸福実現党 広報本部長 兼 財務局長 東京都本部代表
 1984年8月 東京都中央区生まれ
 慶應女子高、慶應大学法学部卒
 (主な経歴)元・(株)NTTデータ (職歴)ジョギング、読書、映画鑑賞 (尊敬する人)坂本龍馬、光明皇后、松下幸之助
 (好きな言葉)The sky is the limit. (座右の銘)清濁併せ呑む、金は天下の回りもの
 (趣味)「心の力で豊かになろう 不況を吹き飛ばす7つの繁栄ビジョン」
 [七海ひろこの日本丸ごと富国宣言]



幸福実現党
 七海ひろこ
 35歳

東京を繁栄させたい。4年間、どうか都政をお任せください。七海ひろこ

新型コロナウイルスの治療薬と予防薬を発明しました。

尿素薬という変性剤を投与すると新型コロナウイルスのRNAが壊れて、ウイルスの機能が停止するため、治療できます。発病前に尿素薬を投与すれば、ワクチンと同じ働き予防薬にもなりますから、安心して通常の生活ができて、経済活動も元に戻ります。東京のみならず、世界中が平和になります。この薬は、ウイルスのみならず、全ての感染症に効果があります。

私以外の政策については、東京オリンピックの開催、都政の見える化、待機児童問題、待機介護老人問題、木造住宅密集問題、貧困格差問題、少子化問題、教育格差問題を、SNSで発信しています。選挙運動中もSNSで発信します。どうぞご覧ください。
 HomePage <https://hi0815.com> (HomePageに、Twitter、FaceBook、YouTubeへ移動するロゴが表示されています。)
 Twitter <https://twitter.com/Ishii45596920>
 FaceBook <https://www.facebook.com/hitoshi.ishii.737>
 YouTube https://www.youtube.com/channel/UCVsln0xMwk8a_mPxs86TrvA



石井均

未来の薬局を目指します!

【プロフィール】

職業: 薬剤師

- 2016年 池袋セルフメディケーション 起業
- 2017年 MP株式会社 起業
- 2018年 SDC株式会社 起業
- 2019年 緑樹製薬株式会社 起業
- 2020年 株式会社時勢薬品 起業

長澤育弘 facebook
 ~活動内容を詳しく知りたい方~

- ※1 何度でも使える処方箋
- ※2 処方箋なし、直接薬局で必要量だけ薬が買える

薬局を変えよう!!
 東京から新しい医療の拡大へ
 ※1 リフィル処方箋の普及
 ※2 優先できる医薬品を今以上に増やし、都民の皆様は医薬品へのアクセスを迅速化します
 医療ベンチャーには、行政のバックアップが不可欠です。
 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の検査を簡易化
 薬局やドラッグストアで行えるようになります。
 アフタービルの緊急性が高い医薬品のOTC化を促進します。
 ソーシャル起業家である長澤が、都内の生活を一変させます

長澤育弘

東京から新しい医療の拡大へ
 薬局を変えよう!!
 東京から医療改革を!



無所属
 ながさわ
 長澤
 やすひろ
 育弘

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都選挙管理委員会が実施するコロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を設置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的に換気を実施
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

ホリエモン新党でぶっ壊す



さいとう 健二郎

けんいちろう

★ホリエモンこと堀江貴文秘書でマネジメントチームのバツイチ子なしの30歳です。約3年間運転手とアクティビティを担当しています。
★ホリエモン新党は堀江貴文から何の指示も受けてませんし、一切関係ありません。
★勝手に堀江貴文の掲げる提言をホリエモン新党は公約として確実に一つずつ実行していきます！

東京都への緊急提言 37項目

- 経済
- ①米当の一律増産
 - ②ETCゲートをなくす
 - ③パナソニックをなくす
 - ④満員電車は高くなる
 - ⑤切符も改札機もなくなる
 - ⑥現金使用禁止令
 - ⑦東京メトロと都地下鉄を合併・民営化する
 - ⑧JRの赤字を削減する
 - ⑨東京の空気をきれいにする
 - ⑩江戸川をきれいにする
 - ⑪VRライブのインフラを整える
 - ⑫足立区は「日本のブルックリン」に生まれ変わる
 - ⑬葛西・豊洲市場改革案
 - ⑭築地市場のブランド化
 - ⑮東京オリンピックは「モード観光」に
- 教育・社会保険
- ⑯オンライン授業推進
 - ⑰紙の教科書廃止
 - ⑱学校解体で子どもを解放する
 - ⑲「正解」を教えない教育
 - ⑳大麻解禁
 - ㉑低用量ピルで女性の働き方改革
 - ㉒健康寿命世界一をカンガルーはせ
 - ㉓「5シブ」を「10シブ」で出金し応援
 - ㉔東京のタイバーシティ
- 新型コロナウィルス対策
- ㉕「ステイホーム」を推進
 - ㉖経済活動を再開せよ
- 都政
- ㉗今こそネット選挙を導入せよ
 - ㉘QRコードで投票できる
 - ㉙記者会見なんてオライオンで開けばいい
 - ㉚副都知事は「副都知レク」
 - ㉛東京都のデジタル民営化
 - ㉜東京都の「リストラ計画」
 - ㉝「お金の壁」を壊せ
 - ㉞「お金の壁」を壊せ
 - ㉟「お金の壁」を壊せ
 - ㊱「お金の壁」を壊せ
 - ㊲「お金の壁」を壊せ
 - ㊳「お金の壁」を壊せ
 - ㊴「お金の壁」を壊せ
 - ㊵「お金の壁」を壊せ
 - ㊶「お金の壁」を壊せ
 - ㊷「お金の壁」を壊せ
 - ㊸「お金の壁」を壊せ
 - ㊹「お金の壁」を壊せ
 - ㊺「お金の壁」を壊せ

コロナ武漢肺炎から都民の命を守る!



日本第一党 認

桜井 誠

さくむら いまご

生命・生活・財産を守る 日本第一主義 STRONG JAPAN

東京の為の3つの公約

- ① 大・大幅減税による都民救済
- ② 必要な人に届ける外国人生活保護の即時撤廃
- ③ 違法賭博を取り締まるパチンコ規制

固定資産税 ゼロ

都民税 ゼロ

都知事給料 ゼロ

東京を切り開く。

1. 「科学」と「経済」重視でコロナ危機突破!
特定業種に規制対象を絞り、科学的エビデンスに基づき経済活動を各種学校を早期再開
2. 民営化とR誘致等、活力を生む都市成長戦略
東京メトロと都地下鉄は一元化して利便性向上。プロセスを透明化した上で、Rを積極的に誘致
3. 財政危機を乗り越えるための行財政改革
知事報酬・期末手当・退職金を5割削減する「身を切る改革」の実行。都庁の財源・権限は基礎自治体へ移管
4. 同性パートナーシップ条例導入など多様性を促進
小池都政ができなかった都条例を制定。「学校外教育(パワチャー)」の導入、都立大学はさらなる無償化を推進
5. 地方との連携で、真の「東京・地方創生」を実現
東京が持つヒト・情報・資金をセットにして地方との協働を促し、多極分散社会を実現

たった一人の決断が、都政を変える!

小野 前副知事 46歳

1974年、目黒区生まれ。海城高校卒業後、東京大学に入学。同大法学部卒業後、外資系コンサルティング会社、衆議院議員秘書などを経て2008年から大学時代の恩師、須島郁夫・熊本県知事の下で熊本県政参事。2012年から熊本県副知事。2020年6月、副知事を退任し、東京都知事選に立候補。

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月5日(日) 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで)

・期日前投票 6月19日(金)～7月4日(土)
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。お住まいの区市町村選挙管理委員会のお知らせ等で確認下さい。)

コロナウイルス感染予防のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。